

北区自治協議会 会議概要

平成 30 年度 第 9 回 北区 自治 協議 会	
開催日時	平成 30 年 12 月 20 日 (木曜) 午後 3 時 00 分～午後 4 時 45 分
会場	北地区コミュニティセンター2階 大ホール
出席者	<p>委員</p> <p>倉島敏弘、松田正實、赤間松次、阿部康夫、五十嵐隆吉、本間藤雄、山賀好郎、若月則子、渡邊正廣、渡邊正之、阿部淳一、内川えつ子、川居栄子、村中美和子、川島朝臣、工藤真美、後藤静枝、小林啓一郎、高口和則、高橋正寿、真壁麻優、阿部美恵子、梅津玲子、岡昌子、本間久文、阿部恵美子</p> <p>計 26 人</p> <p>(欠席：五十嵐紀子、上松鉄雄、曾我美智緒、若尾明弘)</p> <p>* 敬称略</p>
	<p>事務局等</p> <p>〔北区役所関係〕</p> <p>区長、副区長兼地域総務課長 (以下「副区長」、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、北区農業委員会事務局長、下水道室長、消防局北消防署長、北区教育支援センター所長、豊栄地区公民館長、地域総務課長補佐 (2 人)、課員 5 人</p> <p>計 19 人</p>
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1)平成 31 年度北区「特色ある区づくり事業 (案)」の提案について</p> <p>◎報告資料 1-1～2 に基づき、各担当課長が説明を行いました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災ひとづくり事業について、平成 31 年度は防災訓練手引き資料の作成とあるが対象はどこまでののか。また、平成 32・33 年度は防災訓練の企画運営を指導実習として行うとのことだが、今現在も各コミュニティ協議会でも防災訓練は定期的に行っている。それら既存の防災訓練と別に何か始めるということなのか。</li> <li>→平成 31 年度に予定されている防災訓練手引き資料とは、防災士を対象とするもので、スキルアップを目的としている。また、平成 32・33 年度に予定されている防災訓練指導実習とは、現在各地域で行われている防災訓練のことで、そこで防災士がリーダーとなり、企画・運営することを想定している。</li> <li>・北区賑わいづくり事業について、平成 30 年度の「北区賑わい創出事業」では 200 万円の予算だったのが、平成 31 年度からは 100 万円に減額されたのか。新崎駅周辺の活性化のために努力する住民の意欲をそぎかねないと懸念する。</li> <li>→「北区賑わい創出事業」の内、新崎駅賑わい創出事業として、平成 28 年度、平成 29 年度と 50 万円ずつ予算づけした。平成 30 年度は、新崎駅周辺のイルミネーションを設置するために 150 万円の予算立てを行ったが、駅周辺の空き地調整などに時間がかかっており、実際の予算執行は遅れている。冬季だけでなく、通</li> </ul>

内 容	<p>年でイルミネーションを設置する案もあり、来年度も継続して新崎駅周辺の賑わいづくりに取り組むため、引き続きご協力願いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治協議会委員提案「生きる力・支え合う力育み事業」について、健康寿命の延伸を図るとあるが、エンジョイスports in北区では、体力測定を行った子どもたちのデータが集まり、健康管理のために活用されていると聞いた。体力測定を高齢者に対しても行うことで、さらに健康寿命の延伸を図ることができるのではないかと。       <ul style="list-style-type: none"> <li>→エンジョイスports in北区などで行った体力測定では、子どもや高齢者の測定データも集まっており、それらを健康寿命延伸のためにも活用できればよい。</li> </ul> </li> <li>・フレイル（体力低下などによる心身の虚弱化）対策として、区ではどのような取り組みを行っているのか。また、健康寿命延伸に対しては、どうか。       <ul style="list-style-type: none"> <li>→北区では、もの忘れ検診を実施することで認知症対策を行っている他、患者支援のため、新たな試みも始めている。その他のフレイル対策については、福祉部などと連携して検討を進めており、内容が決まり次第報告したい。また、健康寿命延伸については、要介護状態となる原因の1位が脳血管性疾患であるため、血圧元氣塾など講座を開催し取り組んでいる。</li> </ul> </li> <li>・自治協議会委員提案「子どもと音楽の出会い創出事業」について、「わくわくキッズコンサート」が廃止されて残念に思っていたため、とても意義深い。ただ予算200万円程度では対象は限られると思うが、何年生を対象とするのか。       <ul style="list-style-type: none"> <li>→ご指摘のとおり、200万円程度の予算では規模の大きなコンサートはできず、少数編成のコンサートとなる。小学校と会場を連絡するバスの運行にも予算を要する他、北区文化会館のホールは500席であるため、対象は、小学6年生に限定せざるを得ない見込み。</li> </ul> </li> <li>・子どもと音楽の出会い創出事業については、子どもたちの心を豊かに育むため、大切な事業となると考える。ぜひ継続的な実施を検討してほしい。       <ul style="list-style-type: none"> <li>→まずは来年度に自治協議会提案事業として実施し、その結果を踏まえて、特色ある区づくり事業として継続的に実施できるか検討したい。</li> </ul> </li> <li>・新潟市ジュニア・オーケストラ教室等の取り組みを、小学校で広報するなどして、多くの子どもたちに演奏者として参加する機会も与えられるようにしてはどうか。       <ul style="list-style-type: none"> <li>→豊栄公民館や北区文化会館等でも、ジュニア・オーケストラの演奏会があり、区内施設を用いて、さらなるPRを行っていききたい。</li> </ul> </li> <li>・子育て支援や人口減少対策としては、産科や婦人科医院を誘致することの方が重要なのではないかと。       <ul style="list-style-type: none"> <li>→豊栄病院運営審議会委員会で、病院と意見交換する機会があり、不足する産婦人科や小児科医師の補充を依頼したことがあったが、医師が不足しているため、出生数に応じた配置となり、拠点化を図っているとのことだった。区では、保健師や助産師が産婦人科や小児科との連携を図り、ハイリスクな妊婦や産後のフォローを行っている。いただいたご意見は改めて病院へ伝え、連携を図っていききたい。</li> </ul> </li> <li>・自治協議会委員提案「潤いの福島潟創出事業」については、ラムサール条約への登録だけが最終目的となるのではなく、その理念でもあるワイズユース（賢い利用）</li> </ul>
-----	---

を推進することの方が目的であるべきではないか。

→ラムサール条約についての理解が地域で深まらず、過度な自然保護を警戒する声もある。ワイズユースを進め、ラムサール条約についての理解も深まるよう、ご意見をいただきながら、多角的に取り組みたい。

- ・地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業について、地域コミュニティへのタッグパートナーの派遣とあるのは、地域コミュニティの要請に応じて学生を派遣するのか、また学生が事業の企画に参画できるものとするのか。

→自然文化祭等の事業では、これまでも学生ボランティアが活躍している。今後は、若い感性を生かして事業の企画も担えるようにすると、人材育成ともなり、参加する学生にとっても得るものが多いと考える。

- ・学生ボランティアを車で送迎するのが困難な状況もある。学生が地域の事業に参加するための旅費に補助はないのか。

→新潟医療福祉大学への委託事業となっており、ボランティア学生の交通費実費分も、費用に含まれている。住居が遠いなどの理由でマッチングが難しい場合もあり、反対に交通費はいらぬという声もあるため、検証したい。

- ・学生として、地域でボランティア活動をする場合、学業がおろそかにならない程度にするため、ある程度事業の内容を詰めた状態で声掛けしてもらう方が良い。ボランティアに参加する学生が、固定化する傾向もある。

- ・学生と体操教室等を実施しているが、かなり具体的に活動内容を示すと、継続的に参加しやすくなるのではないかと。

- ・ボランティア学生が企画から入って、運営まで積極的に行ってくれる例もある。呼びかけの方法など、周知の方法について伺いたい。

→基本的に、当事業は、新規事業というより、従来の取り組みを継続していくものである。学生に声掛けするにあたっては、地域の事情や事業内容に応じて、希望があれば企画にも参加できるよう検討しながら、取り組みを地域全体に周知していきたい。

## 2 報告事業

### (1) 福島潟の河川改修事業について

時間が不足したため、次回会議に報告することとなりました。

### (2) 部会の会議概要について

◎報告資料2に基づき、各部部长が報告を行いました。

→質問や意見等はありませんでした。

## 3 その他

◎川島委員から、「元旦あるこう会」と「第11回北区ふゆっこまつり」について案内がありました。

	<p>◎地域総務課長補佐から、第 6 期を振り返り意見や感想を寄せていただくよう依頼がありました。</p> <p>◎地域総務課長補佐から、3 月の自治協議会開催日の変更について、案内がありました。 平成 31 年 3 月 20 日（水曜）午後 3 時から開催（市長との懇談会含む）</p> <p>◎次回協議会は 1 月 17 日（木曜）午後 1 時 30 分から 会場は豊栄地区公民館</p> <p>4 閉会</p>
傍聴者	1人
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度 第 9 回北区自治協議会次第</li> <li>・議事資料 1-1：平成 31 年度北区「特色ある区づくり事業（案）」の提案について（一覽）</li> <li>・議事資料 1-2：平成 31 年度北区「特色ある区づくり事業（案）」の提案について（事業別）</li> <li>・報告資料 1：福島潟河川改修事業について</li> <li>・報告資料 2：部会会議概要</li> <li>・参考資料：平成 30 年度北区自治協議会開催日程（差し替え）</li> </ul>